

New!

# IPSTAR 災害対策向けパッケージ “IPSTAR BCP”

1,000台限定発売

- 災害時のみに衛星インターネットを使いたい災害対策拠点や避難所予定地向け
- 初期費用50万円(税別)に機器・設置費用、5年間の利用権が含まれ、機器・設置のメンテナンスもIPSTARが費用負担するため、高速化しない限り月額支払いは不要
- 災害時等、希望時のみ衛星インターネット接続サービスを月単位で有償高速化
- 平常時も最低限の帯域を開放してあるため、定期的な導通確認、緊急連絡が可能
- 固定IPアドレスの持ち込み利用あるいは追加料金にて当社オプション・サービスを利用可能(例:1個口でご利用の場合に5年間で18万円)

## よくあるご質問

- Q1) いざという時に使えるかどうか普段から確認する方法はありますか。  
A1) 低速ですがインターネットやメールを使って通信が可能か確認できます。
- Q2) 被災時等、高速化したい場合にはどのような手続きが必要ですか。  
A2) 弊社カスタマーサポート(03-6304-0921)にお電話か、あるいはeメール(support@ipstar.ne.jp)にてアップグレードをご連絡下さい。大規模災害時等、当社が必要と判断した場合、全お客様分のサービスを一旦高速化し、数日以内にご連絡がなかったお客様分の高速化は不要と判断して、通常設定に戻します。
- Q3) 夜間、休日など時間外に災害が発生した場合には対応は可能ですか？  
A3) お電話がご利用可能な場合にはカスタマーサポート(03-6304-0921)にお電話いただければ時間外でも自動的に転送されて対応可能です。またIPSTARを経由してスカイプあるいはIP電話にてカスタマーサポートにお電話いただけます。電子メールの場合には営業時間内の対応となるため、前記の方法をお勧めします。
- Q4) IPSTAR BCPのサービスは5年間で満了ですが、6年目以降も続けたい場合にはどうなりますか？  
A4) できるだけサービスの継続をしたいと考えておりますが、現在のところはまだ未定です。  
可能性として考えられるのは以下のとおりです。  
(1) 5年間で満了した時点で機器を新品に交換して新たに5年間の新IPSTAR BCPをご契約いただく。  
(2) 既設の機器を継続使用して、追加期間の利用権のみをお支払いいただくことでIPSTAR BCPを継続してご利用いただく。  
(3) IPSTAR BCPのサービスは終了。
- Q5) 災害時には必ず利用できるのでしょうか？  
A5) 以下のようなケースが想定されますのでご留意下さい。  
(1) 災害によってお客様に設置したアンテナが傾いたり、機器が破損したりした場合には最大限の努力で現地を訪問し、再設置に努めますが、期限はお約束できません。  
(2) 上記のような事象が、災害以前に発生する可能性も排除できません。平素より機器が通信可能な状態であることを確認して、災害に備えていただくことはお客様にお願いします。  
(3) その他に埼玉県秩父にあるIPSTARの通信センター側の被災時、豪雨時等は使えないことがあります。